

住宅を対象とした 平成24年上半期 侵入盗の実態

愛知県版

住宅を対象としたドロボウの件数は
愛知県が全国ワースト1位!

実態編

1 愛知県の被害件数は全国ワースト1位

愛知県は、住宅を対象とした侵入盗の件数が「全国ワースト1位」です。しかも、平成19年から平成23年まで5年連続で全国ワースト1位という危機的な状況にあります。

住宅を対象とした侵入盗

	空き巣	忍込み	居空き
3,310件	2,417件	774件	119件
前年同期比-6.9%	前年同期比+8.6%	前年同期比-35.3%	前年同期比-10.5%
全国ワースト1位	全国ワースト1位	全国ワースト1位	全国ワースト5位

住宅対象侵入盗：空き巣、忍込み、居空きの3つを指す
 空き巣…留守中の住居に侵入し、金品を盗む手口
 忍込み…夜間就寝中などに侵入して金品を盗む手口
 居空き…入浴中、食事中などのスキに侵入して金品を盗む手口

2 名古屋市被害件数も全国ワースト1位

さらに、名古屋市も、住宅を対象とした侵入盗の件数が、政令指定都市の中で、「ワースト1位」という厳しい状況です。

名古屋市の住宅を対象とした侵入盗

	空き巣	忍込み	居空き
972件	788件	138件	46件
前年同期比-2.8%	前年同期比+3.5%	前年同期比-31.7%	前年同期比+24.3%
ワースト1位 (政令指定都市内)	ワースト1位 (政令指定都市内)	ワースト2位 (政令指定都市内)	ワースト2位 (政令指定都市内)

3 市区町村別件数と犯罪率ランキング

あなたの住む市区町村の犯罪発生状況はどうでしょうか

順位	市区町村	認知件数	犯罪率
1位	一宮市	180	1.30
2位	豊橋市	158	1.10
3位	春日井市	142	1.17
4位	岡崎市	134	0.95
5位	安城市	118	1.72
6位	豊田市	116	0.71
7位	刈谷市	112	1.87
8位	守山区	106	1.55
9位	緑区	104	1.15
10位	中川区	101	1.07
11位	豊川市	91	1.38
12位	名東区	90	1.24
13位	西尾市	88	1.57

順位	市区町村	認知件数	犯罪率
14位	稲沢市	86	1.77
15位	江南市	77	2.12
15位	天白区	77	1.08
17位	北区	68	0.91
18位	尾張旭市	65	2.06
18位	西区	65	0.97
18位	小牧市	65	1.15
21位	犬山市	60	2.15
22位	中村区	59	0.85
23位	千種区	57	0.70
24位	大府市	54	1.57
25位	昭和区	52	0.96
26位	中区	46	0.89

順位	市区町村	認知件数	犯罪率
27位	あま市	43	1.35
28位	日進市	42	1.21
28位	南区	42	0.68
30位	清須市	41	1.60
31位	知立市	40	1.39
31位	半田市	40	0.88
33位	岩倉市	38	2.00
34位	瀬戸市	36	0.71
35位	扶桑町	34	2.74
35位	東海市	34	0.77
37位	北名古屋	32	0.98
38位	長久手市	30	1.31
38位	豊明市	30	1.10

順位	市区町村	認知件数	犯罪率
38位	東区	30	0.76
41位	瑞穂区	29	0.60
42位	東郷町	28	1.83
42位	みよし市	28	1.30
42位	愛西市	28	1.33
42位	港区	28	0.47
46位	津島市	27	1.14
47位	弥富市	25	1.62
48位	大口町	23	2.92
49位	知多市	21	0.66
50位	常滑市	20	0.93

犯罪率：1000世帯あたりの件数
平成24年6月1日現在の世帯数をもとに算出

空き巣

忍込み

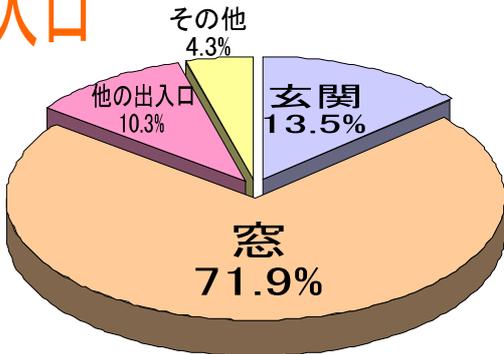
平成24年上半期の状況及び特徴

- ・多くの犯罪が減少傾向の中、「増加傾向」にあります。
- ・宵の時間帯（午後6時～9時くらいの間）に、電気のつかない家が、留守であることがはっきりわかるため狙われやすくなっています。
- ・バル等で玄関ドアや窓のクレセント錠付近をこじ破るなど大胆な犯行も目立ちます。

平成24年上半期の状況及び特徴

- ・昨年上半期と比べ大幅に減少しました。
- ・無施錠箇所からの侵入被害が5割以上となっています。
- ・件数は減少したものの、忍込みは、家人が侵入に気づいた場合に、強盗や殺人などの凶悪犯罪に発展するおそれがあるため、非常に危険です。

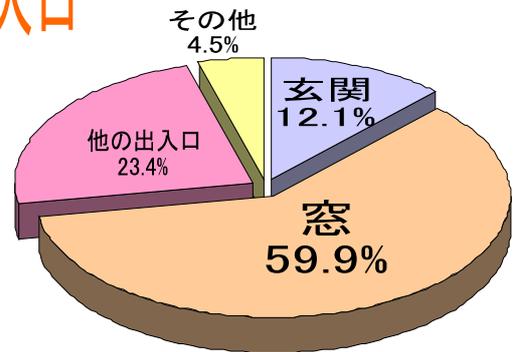
侵入口



窓からの侵入が7割以上で、次いで玄関の順となっています。面格子も手で簡単に破壊されるものもあることから、過信せず施錠をしっかりとしましょう。



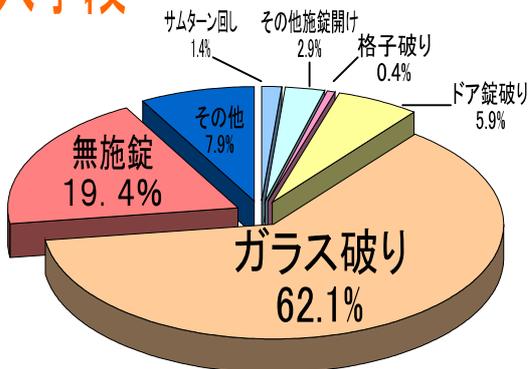
侵入口



窓からの侵入が6割近くとなっています。また、勝手口ドアの網戸を破られて侵入される被害も多いことから、確実な施錠に心がけましょう。



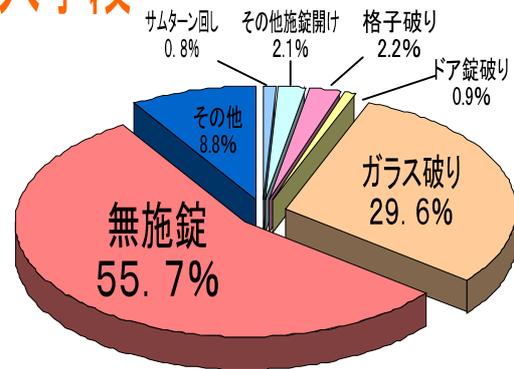
侵入手段



窓を割り、クレセント錠を外して侵入する「ガラス破り」が最も多く、次いで「無施錠」の順となっています。窓ガラスの強化の他、補助錠などによるツーロック対策が有効です。



侵入手段



忍込み被害、つまり夜間は、無施錠箇所からの侵入が5割以上と圧倒的に多くなっています。就寝前に戸締りの確認を確実に実施しましょう。



5 防犯の4原則

犯罪を防止するための4つの原則、これは「時間・光・音・地域の目」です。この4原則に基づく対策を組み合わせることで、より大きな防犯効果が得られます。

 <p>時間</p> <p>侵入までに時間のかかる建物部品を！</p> 	 <p>光</p> <p>家の周りを明るく！</p> 	 <p>音</p> <p>警報機、防犯砂利で周囲に侵入を知らせる！</p> 	 <p>地域の目</p> <p>住民同士の連携、不審者への声掛けを！</p> 
---	--	---	--

6 防犯環境設計

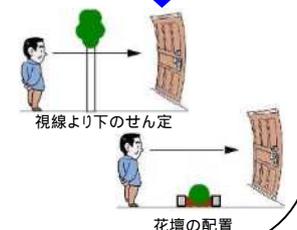
「防犯環境設計」とは、犯罪企図者に犯罪を「やりにくい」「やめよう」と思わせる工夫をした建物や住環境の設計のことです。防犯環境設計には4つの基本的な原則（要素）があり、これらを組み合わせることで導入することが重要です。

監視性の確保

庭木のせん定、花壇の配置、メッシュ柵の活用などにより、自然な監視性を確保する。



センサーライト、門灯などを配置して夜間の見通しを確保する。



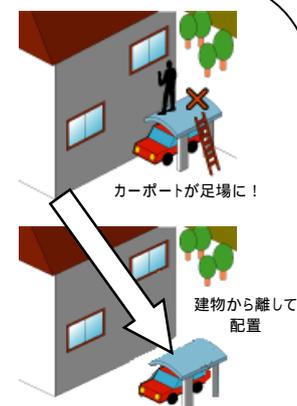
領域性の確保

住民同士のあいさつ運動などを展開し、不審者を寄せ付けない環境を形成する。



地域のコミュニティを活性化し、地域全体の領域性を高める。

カギ付の門扉を設置するなど、建物そのものに近づけさせない。



接近の制御

塀、カーポート、物置を建物から離して設置し、高窓、2階への足場に利用させない。



「CP建物部品」でドア、窓、面格子などを強化する。

補助錠、サムターンカバーなどで、窓、ドアの防犯性を補強する。

対象物の強化

7 具体的な防犯対策



ドロボウと闘う『CP建物部品』って何？



CPマーク

警察庁が国交省や経産省、さらに建物部品関連の民間5団体と共に設置した官民合同会議にて、ドアや窓等の各建物部品について耐性試験、検討を重ね、「侵入までに5分以上の時間を要する」等一定の防犯性能があると評価した建物部品を「防犯性の高い建物部品 = CP (Crime Prevention) 建物部品」として公表しました。

なぜ5分？ → ドロボウがあきらめる時間



侵入までに5分かかるとドロボウの約7割が犯行をあきらめるというデータがあります。

